

# 2026年度 eラーニング講座

時間と場所に縛られないマイペース受講

- ★本年度の卒後教育講座と京都漢方研究会の講義をオンデマンド配信
- ★2025年度コンテンツも再配信
- ★ご自身のニーズに合ったコースにお申込みください

配信期間

2026年6月1日(月)  
～2027年2月28日(日)

参加費

- ①全視聴コース 30,500円
- ②当年度コース 22,500円
- ③卒後コース 20,500円
- ④漢方コース 24,500円

\*事務手数料  
500円含



生涯教育センター  
webサイト  
申込ページ

認定単位

G24 1単位/コンテンツ

過去にeラーニング講座または卒後教育講座を受講し  
単位取得済のコンテンツは、認定単位の配付は  
ありません。(視聴のみ可)

申込受付

2026年4月1日(水)～2027年2月25日(木)

## 新規 2026配信コンテンツ ※収録後、順次追加していきます。

1	ポリファーマシー問題を様々な切り口で考えるー AI × 薬剤師の未来ー	12	セルフメディケーション領域の漢方ー腰痛ー
2	薬物動態学をマンガのようにわかりやすく！基礎から学び直す 臨床のエッセンス	13	心・肺のはたらき
3	地域を守る薬剤師に必要な健診の知識	14	薬用植物園の活動に関する話題提供
4	生成AIとの共存ー明日から使える！生成AI仕事術のススメー	15	チーム医療でがん患者さんを元気にする！～漢方サポート療法～(仮)
5	薬物相互作用と腎機能の両面から考える医薬品適正使用:クリアランス理論の視点から	16	腎のはたらき
6	薬剤師もおさえておくべき循環器領域の代表的疾患と薬剤治療のトレンド	17	セルフメディケーション領域の漢方ーいきびー
7	経口抗がん剤の副作用マネジメントー最近の話題を中心にー	18	消化器疾患領域の漢方治療(3)
8	現場で活かす「生物薬剤学」ー薬物動態を制御する因子とその変動ー	19	脾のはたらき
9	現場で活かす「薬化学」ー化学構造式から医薬品の性質を推測しようー	20	生薬の選品と鑑別(7)
10	現場で活かす「薬物動態学」ー医薬品情報を読み解くためにー	21	心不全/パニックと漢方(仮)
11	肝のはたらき	22	補気剤・理気剤の症例報告

## 2025配信コンテンツ

23	生成AI活用術ー医師による薬剤師のためのChatGPT入門を中心にー	34	【基礎】気の生理と病態
24	授乳婦への投薬:どの情報を使い、どこまで伝えますか	35	【基礎】血・津液の生理と病態
25	RMPを基礎から学ぶー様々な医薬品情報をどう扱っていくかー	36	【薬物等】生薬の選品と鑑別(6)
26	セルフメディケーションの現状と課題、薬剤師への提言	37	【臨床】情報収集から治療へ、経絡の知識からも処方を考える(2)
27	在宅医療の本質と正しい薬剤師の関わり方	38	【基礎】四診(望・聞・切診)
28	地域で取り組む医療安全ー患者安全のために取り組むべき課題ー	39	【基礎】セルフメディケーション領域の漢方ー更年期のトラブルー
29	患者さんに伝えたい"腎臓を守ることは、命を守ること"	40	【基礎】四診(問診)
30	ポリファーマシーを解消する病診薬連携	41	【薬物等】和漢薬研究の醍醐味
31	災害時医療と感染対策ー地域を守る薬剤師に求められることー	42	【臨床】産婦人科領域の漢方治療
32	漢方薬の服薬指導とアフターフォローのポイントー在宅と家庭薬膳教室の実践からー	43	【基礎】セルフメディケーション領域の漢方ーくしゃみ、鼻水ー
33	【臨床】漢方がん支持療法	44	【臨床】消化器疾患領域の漢方治療(2)(仮)

※プログラム内容は変更される場合があります。

